

平成 30 年 6 月 21 日（木） Bブロック研修 アンケート集計

テーマ：食べて 確認 学会分類（嚥下調整食 2013）

キッセイ薬品工業（株）ヘルスケア事業部

☆学会分類について

よく理解できた	16 人
だいたい理解できた	5 人
あまり理解できなかった	0 人
理解できなかった	0 人

感想等

- ・実際に口にしないと分からない事が多く、とても勉強になった
- ・同じコードに入るものでも食べてみると違い、勉強になった
- ・実食することで理解が深まった、食品の物性の奥深さを実感した
- ・同じゼリー類等でも条件（温度等）によって食感が変わる事を学んだ
- ・意見交換でき良かった
- ・対象者にあわせたチョイスは試食してからが大切と改めて分かった
- ・体験的、参加型で良かった
- ・商品によって物性が違うが同じ分類になる・・・とても驚いた
- ・分類をしっかりと理解しないと商品選び、調理へつながらないと思った
- ・たくさん試食でき、良かった
- ・1Jの幅の広さにびっくりした

☆グループワーク

とても参考になった	9 人
参考になった	8 人
参考にならなかった	0 人
未記入	4 人

感想等

- ・楽しみながらできた
- ・色々な意見を聞くことができた
- ・経口維持の書類に学会分類コードを記入している。食形態等は統一規格がないのでこのような分類があるのは有難い

☆研修会全体へのご意見・ご感想等

- ・色々な製品を見ることができ、勉強になった
- ・勉強の機会を頂き、有難うございました
- ・施設で嚥下食を試食する機会がなく、介護さんに聞かれても上手く返答できなかった
一度にたくさんの種類を食べ比べる事ができ良かった
- ・嚥下開始食を改めて見直そうと思っていた所での研修でした
0J、1Jの区別も少しできました
- ・楽しみながら学ぶ事ができました、またこのような機会を設けて頂きたい
- ・部会の勉強会になかなか参加する機会がなかったので、これを機に今年度はできるだけ参加しようと思った
- ・分かりやすく、楽しみながら学ぶことができた、他のメーカーでもやってほしい
キッセイさんのお話、とても上手でした、さすがです

☆現状困っていることは何か

- ・新しい加算への取り組み、SWとの連携
- ・在宅復帰者への関わり（アドバイスが表面的になってしまう）
- ・相談員より、最近食形態が原因で入所相談を断るケースが続いていると言われている
- ・リハとの関わり
- ・非常食の量や予算
- ・リハ職との関係、委託との関係、病院栄養士との関係
- ・業務が増えて困っている、業務の効率化等を知りたい

☆今後、部会で取り上げてほしいこと

- ・義歯、口腔ケアについて
(うがいできない人、ガーゼやスポンジブラシでは食残が取り除けなく困っている)
- ・引き続き嚥下について、ミキサー食など、食形態の種類について